

めでとうございます ごあいさつ



伊賀市長

今岡睦之

明けましておめでとうございます。
平素は市政全般にわたり、格別のご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、伊賀市が発足し3回目の正月を迎えました。その間、伊賀市民として一体感を感じていただくことを最重要課題として取り組んでまいりました。当初の1年間は、市民の皆様も戸惑いを感じられていたようでありますが、昨年の秋に住民自治協議会単位で開催しました地区懇談会では、市民の皆様も伊賀市に慣れていただいたという印象を受けました。

平成17・18年度は、新市の基本方針となる総合計画を始め、地域活性化計画、福祉計画、防災計画など、約20の行政計画並びに、市の基礎となる種々の施策を策定するとともに、民間委託の推進、定員・給与の適正化、

事務事業の再編整理等を行い、行政評価システム等を導入するなどの改革も進めてまいりました。

地域では自治基本条例のもと、住民自治協議会が発足し、それぞれの地域ですばらしい取り組みが進められております。伊賀市は非常に広大になり、各地域には長年培われてきた歴史や伝統文化など豊富な財産がございます。こうした財産を活用していただき市民の皆様が主体となるまちづくりを行い、行政が支援するという補完性の原則を踏まえた市政に取り組んでまいりたいと考えております。

本年は、これまでの助走から大きく飛躍する年であり、郷土伊賀市が真に豊かな地域社会を育むため今後とも格別のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のごあいさついたします。

2007年 新春企画

今年の花見



男の料理教室
(いのしし年の皆さん)

左から中村正己さん(上神戸) 松原幹夫さん(上野赤坂町) 栗野安夫さん(久米町)

料理を通じて
会員同士のふ
れあいを楽し
みに参加して
いきます。これ
からは健康に
心がけ、家で
も料理を作り
たいです。



「リースつくり」
「ママさんバレエ」教室

城 満奈美さん
(上友田)

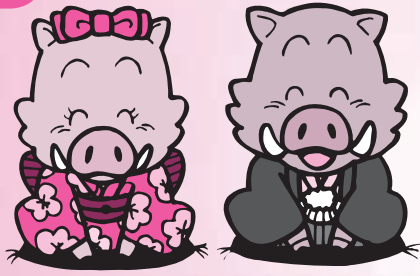
週1回の習字を5年間
やっています。今年
6段になりました。



ママさんバレエチーム
「大山田」

杉尾美也子さん(上阿波)

今年は県大会でベスト8、さらにベスト4をめざし、初心を忘れず、チーム一丸!がんばります。若いママさん!!練習を見に来てください。



あけましてお 新年の

明けましておめでとございます。市民の皆様には、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年、私たち地方議会議員を驚かせたのは、あの夕張メロンや国際映画祭で知られる北海道の夕張市が、巨額の負債を抱え、財政再建団体に陥ったことであります。特に、一時借入金を操作した自治体の粉飾決算であると言いつける有識者もおられ、自治体の意思決定を行う議事機関として、また、行政の監視を行う監視機関の役割を持つ議会の責務を改めて認識させられた事件でありました。

さて、昨年12月に成立しました「地方分権改革推進法」により、第2期の地方分権改革へ確かな一歩を踏み出し、自己決定、自己責任において自治体を経営していく、団体自治・住民自治の実践が求められることになりました。



伊賀市議会議長 安本美栄子

自治体の自己決定権の拡大は、住民の代表である私たち議員、議会の果たすべき役割を一層重要なものにすると考えられ、市議会では、昨年、「伊賀市議会基本条例」の制定に取り組んできたところであります。

パズリックコメントでは条例案に対し約90項目に及ぶ前向きなご意見をいただきましたが、議会内ではさらなる議員間論議が必要との理由から、12月議会での制定を見送ることになりました。

意見交換会などで、ご意見をどうぞお寄せいただきました市民の皆様には申し訳ないことではありますが、本年早々の制定を目指して行きたいと考えております。

今後とも、『行動する伊賀市議会』を目指し、市民の目線に立つた議会運営に努めてまいりますので、変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。新年のごあいさついたします。

2月10日、西柘植公民館で、ひまわりデイセンター「ふっくらあ」小池千鶴子&リトルギャルズのコンサートをするので見に来てください。



井海七重さん（下柘植）
サークル活動などを通じて地域の皆さんと明るくかがやくがまちにしていきたい。



滝 徹也さん（滝）
今年は大学受験に合格するぞ!!



左 松永由起子さん
右 松永美早紀ちゃん（島ヶ原）

子どもがぶれあう時間を大切に過ごしたいです。(母)
三輪車に乗れるようになったらいいです。(子)